



2023年4月4日

報道関係者各位

慶應義塾大学

慶應義塾大学経済学部と株式会社浜銀総合研究所が データサイエンス分野の人材育成や共同研究で連携協定を締結

慶應義塾大学経済学部（学部長：駒形 哲哉、住所：東京都港区）と株式会社浜銀総合研究所（代表取締役社長：鈴木 圭一、本社：横浜市西区）は、データサイエンス分野での知見を活用した連携を進めるため、2023年3月8日に「産学連携に関する基本協定書」を締結いたしました。

1. 産学連携の理由

慶應義塾大学経済学部は、デジタルトランスフォーメーション（DX）を担い、Society 5.0時代の経済社会に貢献する人材を育成するためのデータサイエンス教育プログラム DEEP（Data-driven Economics and Econometrics Programme）に取り組み、同じくデータサイエンス・コンサルティングの分野で豊富な実績を持つ浜銀総合研究所との連携により、人材育成や共同研究などを通じてデータ解析に基づく社会課題の解決に取り組みます。

2. 産学連携の内容等

(1) 人材育成に関する連携の実施

・PBL(Project-Based Learning：課題解決型学習)の運営協力

企業との連携を通じたPBLにより実務を体験し、データが発生する現場の知識を学びながら、同時にデータ分析を通じたコミュニケーション力や課題発見・解決力を培うため、慶應義塾大学経済学部が開講するPBL科目について、浜銀総合研究所の研究員が講義を担当します。講義の内容は、実際のデータを活用したコンサルティングの実務を疑似体験してもらうもので、履修学生にとっては実践的なスキル・ノウハウの獲得が期待できます。

担当講義：「データサイエンス・コンサルティング」（2023年度秋学期開始）

(2) 共同研究等の実施

浜銀総合研究所に蓄積された様々なデータを、慶應義塾大学の学生が解析およびフィードバックすることで、データ解析の基礎知識を提供することを入口として、研究シーズとニーズのマッチングに基づく様々な共同研究等の展開が期待されます。

※ご取材の際には、事前に下記までご一報くださいますようお願い申し上げます。

※本リリースは文部科学記者会、各社社会部、教育部等に送信させていただいております。

・本発表資料のお問い合わせ先

慶應義塾大学経済学部附属経済研究所 事務局（吉尾）

Email：ies-office@adst.keio.ac.jp

・本リリースの配信元

慶應義塾広報室（豊田）

Email：m-pr@adst.keio.ac.jp

TEL：03-5427-1541 FAX：03-5441-7640 <https://www.keio.ac.jp/>